

決 裁 欄

年 月 日

文化服装学院 学院長 殿

科/コース 年 組

学籍番号

学生氏名 印

保護者氏名 印

TEL/携帯

e-mail

後期学費延納申請書

○該当の場合は、☒をいれてください。

修学支援新制度(給付奨学金(多子含む)/授業料減免)に☐申請中☐採用中です。

※12月の採用者決定までに、採用結果がでない場合は、お手元の振込用紙(満額)で延納期限までに振込をお願いします。
後日、結果が出次第還付となりますのでご承知おきください。

○延納理由 該当に☒をいれてください。

☐修学支援新制度採用中で、適格認定の区分決定後、減免金額での後期学費振込を希望している為
(区分外となった場合は、満額の金額を支払います)

☐修学支援新制度申請中(秋採用)で、採用後、減免金額での後期学費振込を希望している為
(不採用となった場合は、満額の金額を支払います)

☐その他(下記に延納理由を詳しく記入)↓↓↓

--

延納期日	金額	理由(期日に納入できる理由)
月 日	※減免前の金額を記入ください	※修学支援新制度対象者以外の方のみ記入

上記、____年 月 日まで、延納の申請をいたします。

※学費未納の場合、延納期間にかかわらず学費が完納するまで休学・退学の手続きはできません。
(9/30までに休学・退学の手続きをすれば後期学費の納入は免除されます)

※納入期日を過ぎても学費未納が続く場合は、除籍処分となります。

※海外研修旅行(任意)へ参加希望の学生は、学費未納の場合参加できません。

ただし修学支援新制度採用中(または申請中)の学生は、「後期学費延納申請書」を提出してください。

年 月 日

文化服装学院 学院長 殿

誓 約 書

私こと_____と保証人_____は、今回の学費延納申請書を提出するに当たり、
下記のことにに関して、誓約いたします。

記

1. 別紙「学費延納申請書」に記載した月日までには、必ず学費を支払うこと。
1. 途中休学・退学することになっても、学費は必ず納入すること。
1. 期限までに学費が完納できない場合には、除籍処分に従うこと。
1. 修学支援新制度で区分外や不採用となった場合は、すみやかに満額の金額で学費納入をすること。

_____ 科/コース 年 組

学籍番号 _____

学生氏名 _____ 印

保護者氏名 _____ 印

以上